

池袋保健所の本移転について(案)

1 池袋保健所本移転の概要

池袋保健所は、令和元年 10 月に行った造幣局跡地への仮移転を経て、令和 7 年度に竣工予定の南池袋二丁目C地区の再開発ビルへ本移転する予定です。本庁舎と隣接する立地を活かし、相談対応などの連携を更に強化し、「区民の健康を支えるまち」の拠点づくりを進めていきます。

本移転に際しては、単なる既存施設の移し替えにとどまらず、各機能や設備を拡充、新設するとともに、区本庁舎と東京メトロ有楽町線「東池袋」駅に地下道で直結するなど、利便性も向上いたします。

新池袋保健所は、SDGs 未来都市として区民の健康づくりや健康危機管理対策を進める豊島区の中心的な施設のひとつとして、誰もが利用しやすい施設を目指してまいります。

【保健所(旧→仮移転→本移転)位置図】



※上図②は再開発ビル全体の範囲であり、保健所はその一部です。

2 保健所機能拡充方針について

(1) 計画の基本方針

池袋保健所の本移転においては、健康危機管理や母子保健・子育て支援といった「保健所の専門機能の強化」、女性の健康支援や区民の健康づくり・生活習慣病対策等「健康づくり支援の拡充」、「本庁舎と連携した健康相談・子育て支援、サービスの向上」等を図ります。

区民の皆さんの命と健康を守る「健康センター」としての役割を併せ持つ、公衆衛生の拠点を目指します。

「健康センター」機能・・・

女性の健康づくりや各年代の特徴に応じた健康づくりを支援するために、保健師、栄養士等の専門職へ気軽に健康相談ができる窓口を開設します。

また、血圧や血管年齢、体脂肪などを測定できる器具を設置し、健康不安の解消や、自分の身体へ意識を向ける「気づき」を創出するスペースをつくり、「健康センター」としての機能を確立します。

<「健康センター」機能の具体例（予定）>

- ・女性特有の健康課題や健診結果などを気軽に相談できる窓口の設置
- ・血圧、血管年齢測定などの健康チェックコーナーの設置
- ・情報発信コーナーの設置 等

(2) 保健所機能の概要



① 保健所専門機能の強化

● 健康危機管理

感染症発生時における疫学調査・ワクチン接種など感染拡大防止対策の拠点として、また、大規模地震など災害発生時の医療救護活動・避難生活者の健康支援活動の拠点として健康危機管理体制を強化します。

● 母子保健・子育て支援

妊娠から出産までの周産期サポートの強化に加え、本庁舎と近くなることを活かした子育て支援課などの関係部署との連携強化により、切れ目のない子育て支援の充実に努めてまいります。

② 健康づくり支援の拡充（「健康センター」機能）

● 女性の健康支援

思春期や妊娠・出産期、更年期など、女性のライフステージに応じた健康相談や健康診査を実施し、女性の健康づくりを支援します。

● 区民の健康づくり(生活習慣病・がん対策など)

糖尿病をはじめとする生活習慣病予防やがん対策を強化し、健康診査の結果や体調管理などを気軽に相談できる窓口を開設することで、早めに必要な検査や治療へつなぐ支援ができる体制を整えます。

③ 在宅医療体制の充実

三師会が開設している在宅医療相談窓口、歯科相談窓口、お薬相談窓口などと連携し、在宅療養生活を支える体制を強化します。

④ 共通機能

● 本庁舎と連携した健康相談・子育て支援、サービスの向上

保健所での健康相談・妊娠届や医療費申請などの際に隣接する本庁舎での手続きをスムーズにご案内できるようになり、本庁舎へ転出入の手続きにいらした際に保健所での予防接種や健診・検診、医療費申請の手続きや健康相談なども可能となります。

また、総合受付を設置し、保健所内のご案内をワンストップで行います。

● 情報発信機能の充実

がん対策、子どもの病気、エイズなど健康に関する情報を集約して、わかりやすく提供する空間を創出します。

● 利便性の向上

電動自転車でも駐輪しやすい自転車駐輪場、男性も利用しやすい仕切られた授乳室の設置に加え、体の不自由な方やベビーカー利用の方も使いやすいトイレの設置など、誰もが利用しやすい設計とします。

また、来所者の利用スペースと職員の執務室を区分し、個人情報の管理を徹底するなど、防犯対策・セキュリティ対策を強化します。

3 本移転施設の概要

(1) 南池袋二丁目C地区市街地再開発の概要

- ① 施行区域面積
約 1.7ha
- ② 建築物(北側)
建築面積 約 5,200 m² 延べ面積 約 105,000 m²
建築敷地面積 約 8,800 m² 高さの限度 190m
- ④ 整備予定時期
令和 4 年度～令和 7 年度

(2) 新保健所概要

- ① 所在地
豊島区南池袋二丁目 25 番ほか(地番)
- ② 保健所面積
約 4,650 m²
(1階:約 570 m²、2階:約 2,655 m²、3階:約 1,425 m²)
- ③ 構造
鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
- ④ 保留床・内装設計、工事費用等(移転費用除く)
約 64.8 億円

(3) フロア構成

4階～52階	住宅
3階	執務室(地域保健課・生活衛生課・健康推進課)
2階	健康センター機能(健康相談窓口・健康チェックコーナー・情報発信コーナー・子ども事故予防センター・鬼子母神 plus・AIDS 知ろう館) 総合受付・診察室・講堂・多目的室・健康教育室・歯科衛生相談室・X線室・授乳室 ベビーカー置場・衛生検査室・池袋休日診療所
1階	池袋あうる薬局・あぜりあ歯科診療所・保健所用駐輪スペース
地下1階	駐車スペース・バイク置場
地下2階	地下鉄(東京メトロ東池袋駅)からの連絡通路・エレベーター・エスカレーター入口

(4) レイアウト

別紙「南池袋二丁目 C 地区再開発建物における池袋保健所配置図」参照

4 これまでの経過と今後のスケジュール(概要)

平成 30 年 5 月	「保健所移転の方針」パブリックコメント実施
平成 30 年 12 月 ～令和元年 7 月	池袋保健所機能拡充検討会議の実施
令和元年 10 月	保健所仮移転
令和 2 年度～	本移転後の保健所内レイアウト検討開始
令和 4 年 4 月11日 ～5 月10日	「池袋保健所の本移転について(案)」 パブリックコメント実施
令和 4 年度	着工(予定)
令和 7 年度	竣工・保健所本移転(予定)